

令和7年度 後期 学校評価アンケート結果

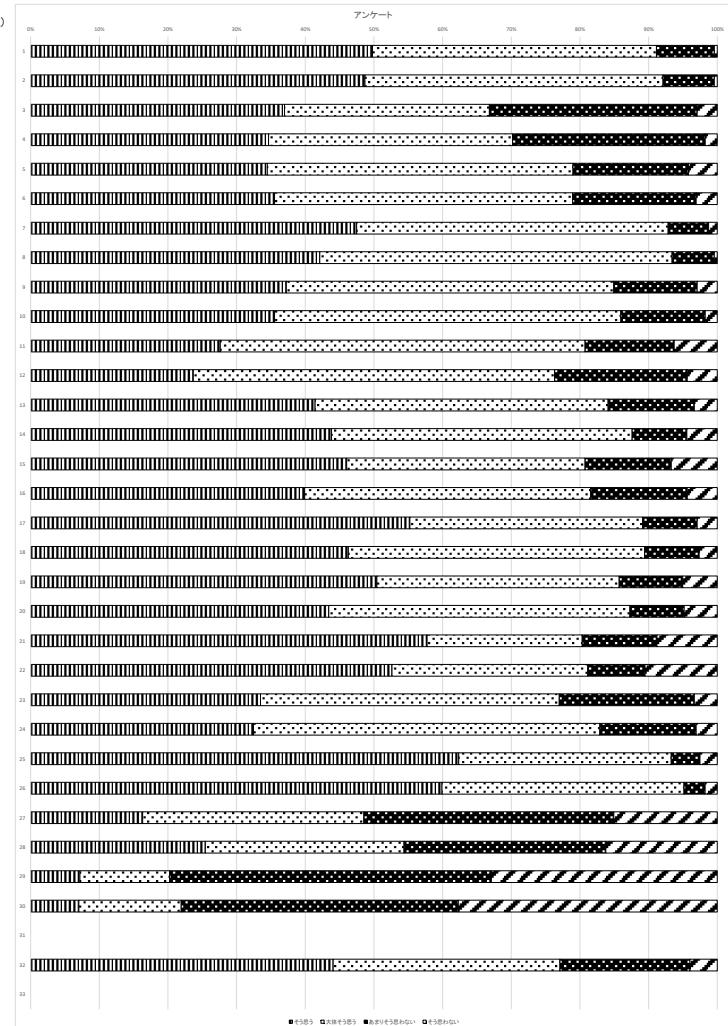
京都市立大宅中学校

生徒アンケート(全学年)

		n=228	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない(平均値)
1	自分は、先生や友達から大切にされていると感じる	R7前期	49.8%	41.4%	8.4%	0.4%
		後期	48.7%	43.4%	7.5%	0.4%
2	学校教育目標「ともに学び、逞しく成長」を心がけている	R7前期	37.0%	29.8%	30.3%	2.9%
		後期	34.6%	35.5%	28.1%	1.8%
3	毎日、学校に行くのが楽しみである。	R7前期	34.5%	44.5%	16.8%	4.2%
		後期	35.5%	43.4%	18.0%	3.1%
4	授業は、教え方に工夫している先生が多く、わかりやすい。	R7前期	47.5%	45.4%	5.9%	1.3%
		後期	42.1%	51.3%	6.1%	0.4%
5	授業には集中して意欲的に取り組んでいる	R7前期	37.2%	47.7%	12.1%	2.9%
		後期	35.5%	50.4%	12.3%	1.8%
6	学校の教育環境(施設・設備)はよく整備されている	R7前期	27.6%	53.1%	13.0%	6.3%
		後期	23.7%	52.6%	19.3%	4.4%
7	自分のことを相談できる先生がいる	R7前期	41.4%	42.7%	12.6%	3.3%
		後期	43.8%	43.8%	8.0%	4.4%
8	家庭では、学校の出来事などの話をよくしている。	R7前期	46.0%	34.7%	12.6%	6.7%
		後期	39.9%	41.7%	14.0%	4.4%
9	困ったことや悩んだことがあったときに、相談できる相手や場所がある。	R7前期	55.2%	33.9%	7.9%	2.9%
		後期	46.3%	43.2%	7.9%	2.6%
10	学校がいじめに対して取り組んでいることを知っている。	R7前期	50.4%	35.3%	9.2%	5.0%
		後期	43.4%	43.9%	7.9%	4.8%
11	いじめなどで困ったときに相談できる「いじめ対策委員会」が学校にあることを知っている。	R7前期	57.7%	22.6%	10.9%	8.8%
		後期	52.6%	28.5%	8.3%	10.5%
12	学級や学校で、自分の活躍できる場がある。	R7前期	33.5%	43.5%	19.7%	3.3%
		後期	32.5%	50.4%	14.0%	3.1%
13	学習でタブレット端末の活用は、有効であると感じる。	R7前期	62.3%	31.0%	4.2%	2.5%
		後期	59.9%	35.2%	3.1%	1.8%
14	平日、課題の取り組みや家庭学習(塾含む)に、平均して何時間取り組んでいるか 2時間以上=4、1時間以上=3、1時間未満=2、0分=1	R7前期	16.3%	32.2%	36.4%	15.1%
		後期	25.4%	28.9%	29.4%	16.2%
15	平日の読書時間 2時間以上=4、1時間以上=3、1時間未満=2、0分=1	R7前期	7.2%	13.1%	46.8%	32.9%
		後期	7.0%	14.9%	40.4%	37.7%
16	平日のケータイ使用時間 4時間以上=4、2~4時間=3、1~2時間=2、1時間未満=1	R7前期				
		後期	44.1%	33.0%	18.9%	4.0%

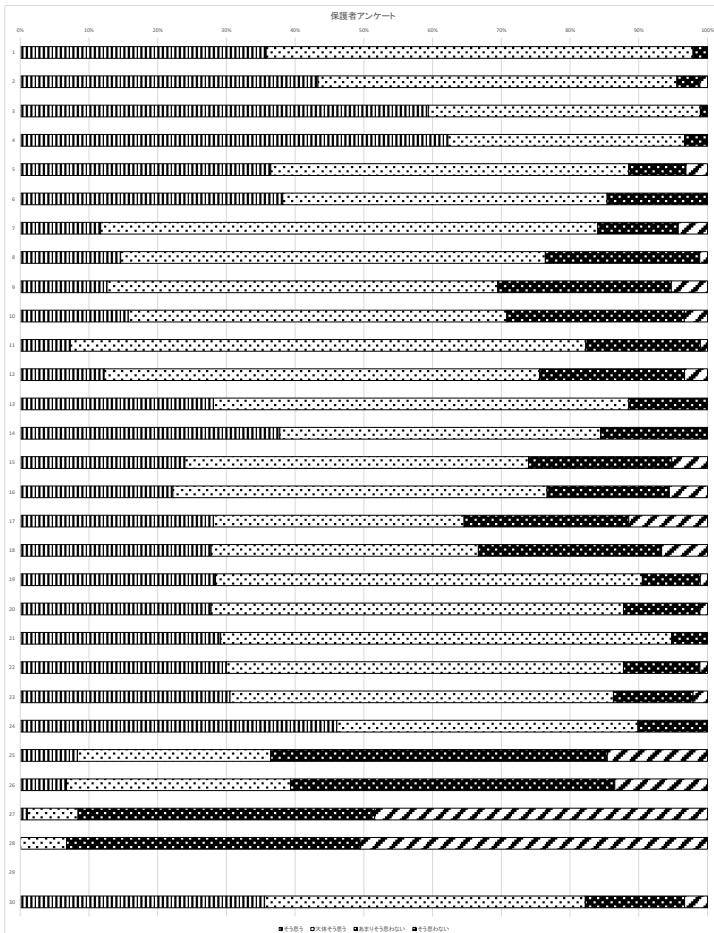
生徒アンケートについて

- ・全体傾向(令和7年度前期→後期)の肯定率(全設問平均):+1.5pt+微増。生徒のポジティブ反応が全体にわずかに上向きです。
- ・設問12「学級や学校で、自分の活躍できる場がある。」肯定率:+5.9pt(77.0% → 82.9%)。
- ・設問14「平日の学習時間(課題・家庭学習)」肯定率:+5.9pt(48.5% → 54.4%)学習時間が質・量ともに増加。後半の取り組み強化が反映。
- ・設問6「教育環境(施設・設備)は整備されている」、設問9「困ったときに相談できる相手・場所がある」やや低下。
- ・設問11「いじめ対策委員会の認知」について制度の存在は一定認知される一方、具体的な利用方法の理解は異なる周知が必要。設備面の体感と相談窓口の分かりやすさに課題があり、相談動線の再設計をかかる。



保護者アンケート

		保護者アンケート					
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	(平均値)	
1	子どもたちが、先生や友達から大切にされていると感じる。	R7前期	35.8%	62.1%	2.1%	0.0%	3.3
		後期	43.3%	52.2%	3.3%	1.1%	3.4
2	学校教育目標「ともに学び、逞しく成長」を心がけることは大事だと思う	R7前期	59.4%	39.6%	1.0%	0.0%	3.6
		後期	62.2%	34.4%	3.3%	0.0%	3.6
3	子どもたちは、毎日、楽しく学校に通っている	R7前期	36.5%	52.1%	8.3%	3.1%	3.2
		後期	38.2%	47.2%	14.6%	0.0%	3.2
4	子どもたちは、授業がわかりやすい（工夫されている）と感じている。	R7前期	11.7%	72.3%	11.7%	4.3%	2.9
		後期	14.6%	61.8%	22.5%	1.1%	2.9
5	子どもたちは学習に集中して意欲的に取り組んでいる	R7前期	12.6%	56.8%	25.3%	5.3%	2.8
		後期	15.7%	55.1%	25.8%	3.4%	2.8
6	学校の教育環境(施設・設備)はよく整備されている	R7前期	7.3%	75.0%	16.7%	1.0%	2.9
		後期	12.2%	63.3%	21.1%	3.3%	2.8
7	子どもたちのことについて、気軽に担任や学校に相談できる	R7前期	28.1%	60.4%	11.5%	0.0%	3.2
		後期	37.8%	46.7%	15.6%	0.0%	3.2
8	学校がいじめに対して取り組んでいることを知っている。	R7前期	24.0%	50.0%	20.8%	5.2%	2.9
		後期	22.2%	54.4%	17.8%	5.6%	2.9
9	いじめなどで困ったときに相談できる「いじめ対策委員会」が学校にあることを知っている。	R7前期	28.1%	36.5%	24.0%	11.5%	2.8
		後期	27.8%	38.9%	26.7%	6.7%	2.9
10	学級や学校で、子どもたちが活躍できる場がある。	R7前期	28.4%	62.1%	8.4%	1.1%	3.2
		後期	27.8%	60.0%	11.1%	1.1%	3.1
11	家庭では、学校の出来事など、子どもたちとのコミュニケーションをすすめている	R7前期	29.2%	65.6%	5.2%	0.0%	3.2
		後期	30.0%	57.8%	11.1%	1.1%	3.2
12	学習でタブレット端末の活用は、有効であると感じる。	R7前期	30.5%	55.8%	11.6%	2.1%	3.1
		後期	46.1%	43.8%	10.1%	0.0%	3.4
13	子どもたちは、平日、課題の取り組みや家庭学習(塾含む)に、平均して何時間取り組んでいるか 2時間以上=4、1時間以上=3、1時間未満=2、0分=1	R7前期	8.3%	28.1%	49.0%	14.6%	2.3
		後期	6.7%	32.6%	47.2%	13.5%	2.3
14	子どもたちの平日の読書時間はどれくらいですか。 2時間以上=4、1時間以上=3、1時間未満=2、0分=1	R7前期	1.1%	7.4%	43.2%	48.4%	1.6
		後期	0.0%	6.7%	42.7%	50.6%	1.6
15	平日のケータイ使用時間 4時間以上=4、2~4時間=3、1~2時間=2、1時間未満=1	R7前期					3.1
		後期	35.6%	46.7%	14.4%	3.3%	3.1



保護者アンケートについて

- ・全数ではなく、回答いただいた結果の中でしか判断できないが、設問1（子どもが大切にされていると感じる）の肯定率は前期 97.9%、後期 95.6%と高水準を維持しています。
- ・設備・環境:生徒側 -4.4pt、保護者側 -6.7ptと双方で体感低下。可能な範囲で改善（掲示・備品・空調・教室環境）をすすめます。
- ・相談できる関係性:生徒側+3.5ptで改善、保護者側-4.1ptで低下。校内での実態改善は進むが、保護者からの相談、保護者への伝わり方（ルート・頻度）が弱い可能性。
- ・タブレット活用:生徒側 +1.9pt、保護者側 +3.6pt。ICT活用は学校・家庭双方で高評価を維持。
- ・全体を通して、多くの保護者の方々に学校の取り組みに対して好意的に捉えていただいている、非常に助かっている。生徒のさらなる成長のため、今後ともより一層のご協力をお願いします。